

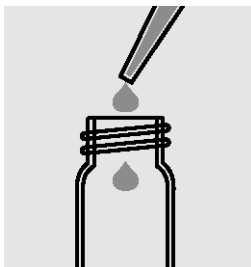
リン酸塩 vario(オルト)

プログラム番号

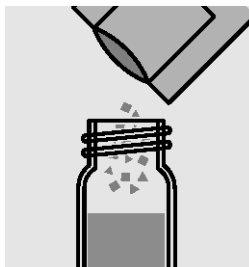
7306

WTW モデル番号	PO4-1 TP
分類:	RS(試薬試験)
セル:	20 mm
測定範囲:	0.02~2.50 mg/l PO ₄
	0.007~0.800 mg/l PO ₄ -P
	mmol/l 表示が可能

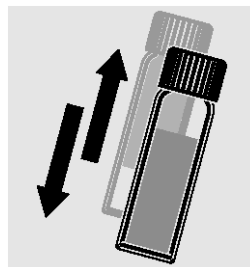
注: お使いの光度計による試験を利用する前に、試薬ブランク値を測定してください。



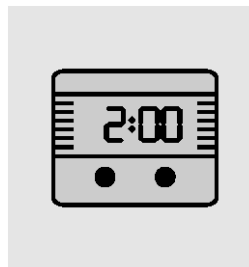
1. ピペットで 10.0ml の試料を取り、空のセルに入れます。



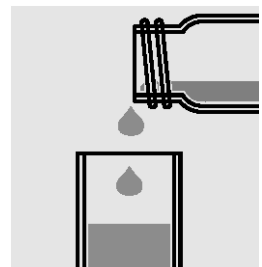
2. VARIO Phos 3 F10 粉末パックの中身を加え、ねじふたでセルを閉じます。



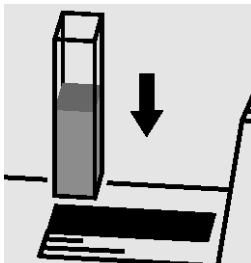
3. セルを 10~15 秒間振ります。
溶けていない粉末があっても測定への悪影響はありません。



4. 2 分間放置して反応させます。



5. 溶液を測定セルに入れます。



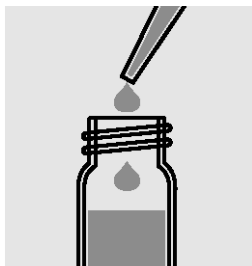
6. セルを光度計セルシャフトに挿入し、測定を開始してください。

注:

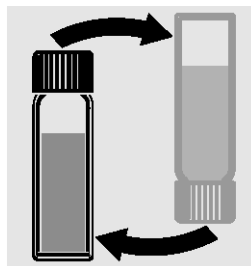
- 各試験パッケージを開始する都度、直前に新しい試薬のブランク値(試料の代わりに脱イオン水)を測定することを推奨します。

WTW モデル番号	PO4-2 TC
分類:	KT (反応セル試験)
セル:	16 mm
測定範囲:	0.06~5.00 mg/l PO ₄
	0.02~1.63 mg/l PO ₄ -P
	mmol/l 表示が可能

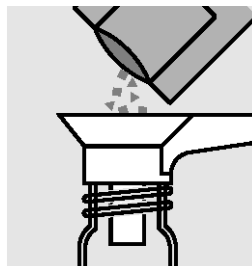
注: お使いの光度計による試験を利用する前に、試薬ブランク値を測定してください。



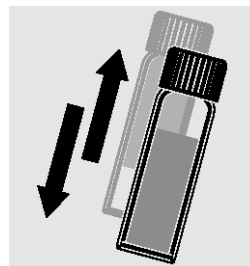
1. ピペットで 5.0 ml の試料を反応セルに取り、セルをねじぶたで閉じます。



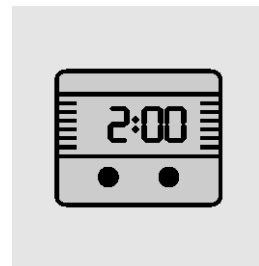
2. セルを慎重に振とうして中身を混合します。



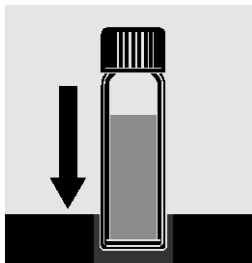
3. VARIO Phos 3 F10 粉末パックの中身を加え、ねじぶたでセルを閉じます。



4. 固体物を溶かすため、約 10 秒間、セルを振とうさせてください。少量の固体物が溶け残ることがあります。



5. 2 分間放置して反応させます。



6. セルを光度計セルシャフトに挿入し、測定を開始してください。

注:

- 各試験パッケージを開始する都度、直前に新しい試薬のブランク値(試料の代わりに脱イオン水)を測定することを推奨します。

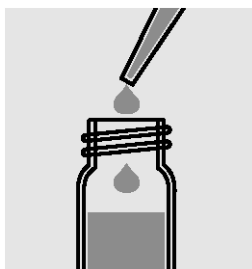
全リン酸塩

プログラム番号

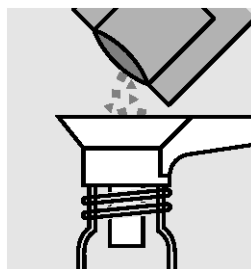
7316

WTW モデル番号	PO4-3 TC
分類:	KT(反応セル試験)
セル:	16 mm
測定範囲:	0.06~3.50 mg/l PO ₄
	0.020~1.141 mg/l PO ₄ -P
	mmol/l 表示が可能

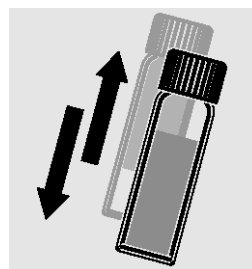
注: お使いの光度計による試験を利用する前に、試薬ブランク値を測定してください。



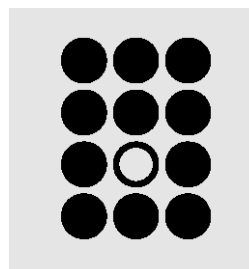
1. ピペットで 5.0 ml の試料を取り、反応セルに入れます。



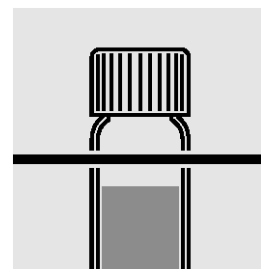
2. VARIO カリウム硫酸塩 F10 ml 粉末パックの中身を加え、ねじふたでセルを閉じます。



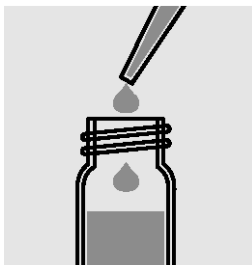
3. セルをよく振とうして、固体物を溶かします。



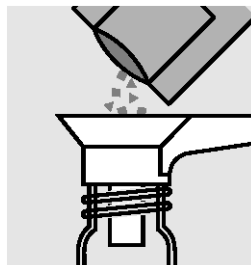
4. リアクターを 120°C に設定して、セルを 30 分間加熱します。



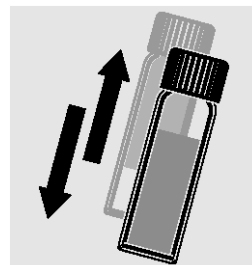
5. リアクターからセルを出し、セルラックに置いて温度を下げます。



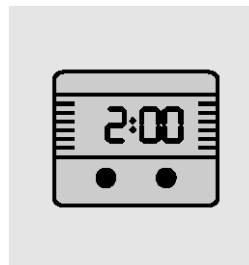
6. ピペットで、1.54 N 水酸化ナトリウム溶液 2.0ml を加えます。セルをねじふたで閉じ、セルを慎重に振って中身を混合します。



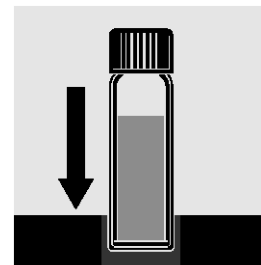
7. VARIO Phos 3 F10 粉末パックの中身を加え、ねじふたでセルを閉じます。



8. 固体物を溶かすため、約 10 秒間、セルを振とうさせてください。少量の固体物が溶け残ることがあります。



9. 2 分間放置して反応させます。



10. セルを光度計セルシャフトに挿入し、測定を開始してください。

注:

- 各試験パッケージを開始する都度、直前に新しい試薬のブランク値(試料の代わりに脱イオン水)を測定することを推奨します。

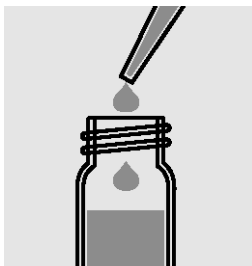
全リン酸塩

プログラム番号

7336

WTW モデル番号	PO4-4 TC
分類:	KT (反応セル試験)
セル:	16 mm
測定範囲:	0.06~3.50 mg/l PO ₄
	0.020~1.141 mg/l PO ₄ -P
	mmol/l 表示が可能

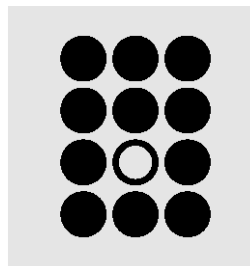
注: お使いの光度計による試験を利用する前に、試薬ブランク値を測定してください。



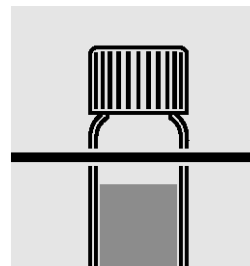
1. ピペットで 5 ml の試料を取り、反応セルに入れます。



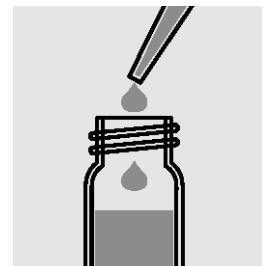
2. **VARIO カリウム硫酸塩 F10 ml** 粉末パックの中身を加え、ねじぶたでセルを閉じます。



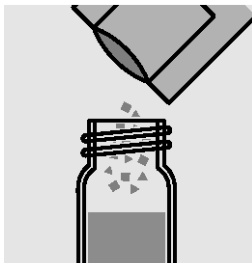
3. リアクターを 120°C に設定して、セルを 30 分間加熱します。



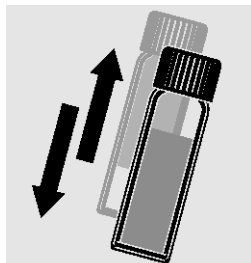
4. リアクターからセルを出し、セルラックに置いて温度を下げます。



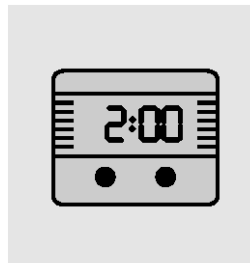
5. ピペットで 2.0ml の **Vario 水酸化ナトリウム 1.54N** を加えてからねじぶたでセルを閉じ、混合してください。



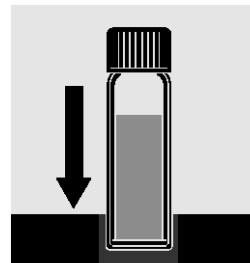
6. **Vario リン酸塩 RGT F10 ml** 粉末パックの中身を加えて、ねじぶたでセルを閉じます。



7. セルを 10~15 秒間振ってください。少量の固体物が溶けずに残ります。



8. 2 分間放置して反応させます。



9. 最後の試薬を加えてから 8 分以内に次を実行してください:
セルを光度計セルシャフトに挿入し、測定を開始してください。

注:

- 各試験パッケージを開始する都度、直前に新しい試薬のブランク値(試料の代わりに脱イオン水)を測定することを推奨します。
- 実験室のガラス器具すべてを塩酸(約 20%)で洗浄し、脱イオン水で徹底的に洗い流してください。リン酸塩を含む洗浄剤は使用しないでください!

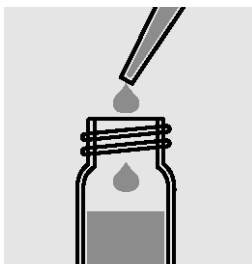
リン酸塩、加水分解性

プログラム番号

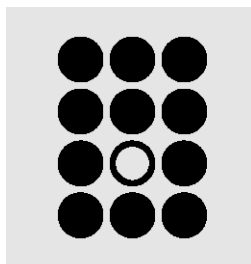
7336

WTW モデル番号	PO4-4 TC
分類:	KT (反応セル試験)
セル:	16 mm
測定範囲:	0.06~3.50 mg/l PO ₄
	0.020~1.141 mg/l PO ₄ -P
	mmol/l 表示が可能

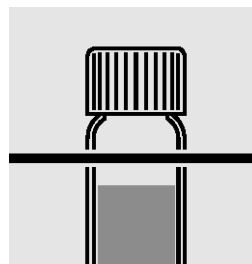
注: お使いの光度計による試験を利用する前に、試薬ブランク値を測定してください。



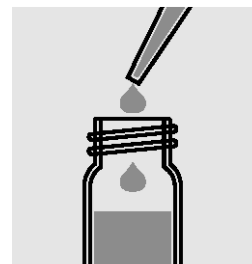
1. ピペットで 5 ml の試料を反応セルに取り、セルをねじぶたで閉じます。



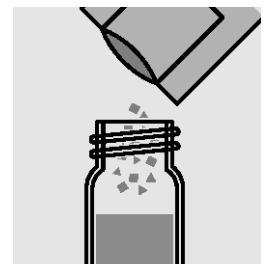
2. リアクターを 120°C に設定して、セルを 30 分間加熱します。



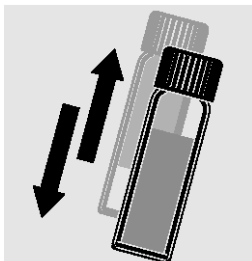
3. リアクターからセルを出し、セルラックに置いて温度を下げます。



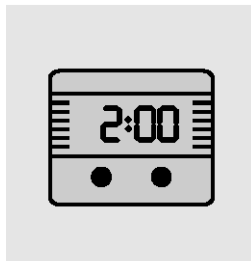
4. ピペットで 2.0ml の Vario 水酸化ナトリウム 1.00 N を加えてからねじぶたでセルを閉じ、混合してください。



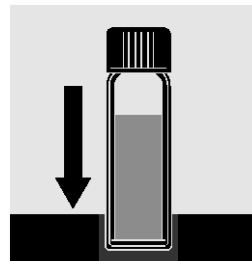
5. Vario リン酸塩 RGT F10 ml 粉末パックの中身を加えて、ねじぶたでセルを閉じます。



6. セルを 10~15 秒間振ってください。少量の固体物が溶けずに残ります。



7. 2 分間放置して反応させます。



8. 最後の試薬を加えてから 8 分以内に次を実行してください:
セルを光度計セルシャフトに挿入し、測定を開始してください。

注:

- 各試験パッケージを開始する都度、直前に新しい試薬のブランク値(試料の代わりに脱イオン水)を測定することを推奨します。
- 実験室のガラス器具すべてを塩酸(約 20%)で洗浄し、脱イオン水で徹底的に洗い流してください。リン酸塩を含む洗浄剤は使用しないでください!